



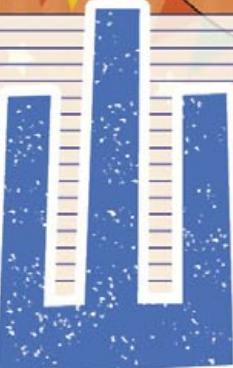
白鷹福祉会の徽章

福祉を表すハートと町の
シンボルである、巣を重ね、
飛躍を表現しています。

白鷹

はやま

広報



第66号 2021年1月

白鷹陽光学園 〈しらたかようこうがくえん〉

発行責任者／社会福祉法人白鷹福祉会

障害者支援施設 白鷹陽光学園 園長 田苗 和司

〒992-0774 山形県西置賜郡白鷹町大字山口408番地
 《TEL》0238-85-3030 《FAX》0238-85-3040
 《ホームページアドレス》<http://www1shirataka.or.jp/youkougakuen/>
 《メールアドレス》info.youkou@shirafuku.jp

月初めに更新していますので、どうぞご覧下さい。



『新時代を生きるために』

白鷹陽光学園
園長

田苗和司

あけましておめでとうございます。

昨年は新型コロナウイルスの流行が発端となり、これまで常識だった生活様式や価値観、人間関係が大きく変わってしまいました。そのような中でも、皆々様からの大なるご理解とご協力を頂き、無事に新しい年を迎える事が出来ました。心から感謝申し上げます。

感染防止に向けた国からのステイホームや自粛生活の呼びかけは、ご利用者の生活にも大きく影響を及ぼしました。しかし、この時期をプラスに捉え、新たな活動の展開が出来たことも事実です。学園内でいかに、より楽しく生活して頂くか、職員それぞれのアイデアがイノベーションを引き起こし、職員の成長にも繋がりました。職員の小さな気付きが大きな形に変わりつつあります。

「五年」の一〇一年は、子年の繁栄を土台に先を急がず、一歩一歩確実に物事を進めて行く大切な年にしよう！という思いも、職場内に感じられてきました。そんな中で、還暦を迎える自分を顧みれば、未だにのんびりキヤラは変われないようです。丑年生まれらしく、牛歩のようにしつかりと地に足を付け歩むしかないと考えております。今までご指導頂いたことを基盤に、自分なりに創意工夫を凝らし、様々な仕事に挑んでいこうと思つております。

感染症の拡大が止まらない、未曾有の厄災の中で私たちは、不条理を受け入れ、冷静に情報を捉え、前向きに生きることがとても大切であると考えます。新たな時代を生き抜くためにアンテナを高く広くし、しっかりと将来の展望を見据え、利用者本位の事業展開へ邁進して参ります。ご利用者の笑顔と職員の働く意欲が益々増えるよう、努力を惜しまぬ覚悟です。皆々様には、この新しい年が、より佳き年になりますよう、心よりご祈念申し上げ、年頭の挨拶とさせて頂きます。

『新しい年を迎えて』

庶務課長 廣居正人

新年あけましておめでとうございます。昨年とはうつて変わって、年末からの降雪により大雪の正月を迎えました。

令和二年四月より、庶務課長として勤めております廣居正人と申します。平成七年十月に入職し、ご利用者の皆様を初めてお迎えした時の喜びを今でも忘れておりません。これまで平穏にすごすことができた毎日が、新型コロナウイルスに翻弄されすべてが変わってしまいました。これほどの長い期間感染対策に費やしたことがあつたのでしょうか。ご利用者が感染しないように施設に持ち込まない、持ち込ませないよう、面会帰省外出の制限等ご利用者、ご家族様には迷惑をおかけしております。一日も早く普通の生活に近づくことを願い、引き続き最大限の感染対策を進めてまいりますので皆様のご協力をお願ひいたします。

『令和2年度、コロナ禍、支援の現場で思う事』

支援課長 安部恵美子

「2020東京オリンピック」誰もが期待に胸躍らせ迎えたはずの令和2年でした。が・。今もまだ世界中で収束の兆しが見えない新型コロナウイルスは、陽光学園での生活も一変させてしました。目に見えない新型コロナに怯える一方で、こんなコロナ禍においてもピンチをチャンスに捉え、様々にチャレンジしている人々の存在を耳にします。その熱意とパワーに驚かされると共に、私たち職員も、いかに感染を予防し利用者さんの生活を守るか、安全なサービス提供を行なうかを検討しつつ、それでも豊かで潤いのある生活の場とする為に、恵を絞る時だと感じています。利用者さんにとって一番の楽しみ、関心のあつた四季折々の外出やご家族そして地域の皆さんと一緒に盛り上がった行事の中止や縮小はとても残念なことでしたが、コロナ禍だからこそできた時間を使い、お一人おひとりに寄り添いながら、利用者さんの関心や、心の声を汲み取り、笑顔に繋がる支援を目指していきたいと思います。



10月21日(水) ゲット ニチスイ よう こう
10月21日(水) 陽光まつり 2020

HAPPY HALLOWEEN



がつ
10月21日(水)
にち すい

よう こう 陽光まつり ★ カフェめぐり&カラオケコーナー



10月21日(水)

陽光まつり

陽光まつり 仮装大会



**ひろば
まんぶく広場
完成～！**

**ようこうがくえん
陽光学園、畠・まんぶく広場紹介コーナー**

**まめちゅうしううちゅう
豆もぎ中！ 集中！**

**ひろばまめちゅう
まんぶく広場にて豆ゆで中！**

**ひろばまめちゅう
こうやって、おまじないをかけると、おいしくなりますからね～**

**はたけ
ひろばしょうかい
さといも掘り隊！**

さといも掘り隊！

これは、俺のかぼちゃ！

**われわれ
わたし
私たちには、サツマイモでクッキング**

**かんはんはんせいかい
リサイクル缶班反省会**

**さざようはんせいかい ようす
作業反省会の様子**

**むそうはんじょしはんはんせいかい
夢創班女子班反省会**

**ひろば
まんぶく広場で
BBQ&芋煮会**

**はんはんせいかい
ナチュラル班反省会**

**しらたか
かしや
白鷹のお菓子屋さんのケーキで！**

えん園内研修

職員全員、新型コロナウイル感染症の研修を行いました。

防護服装着装訓練の様子。

ご利用者さんの掃除風景

新しい動力清掃機で
お掃除ますます
頑張ってます！

毎朝、窓や手すりの消毒
しています。

積極的に正面玄関
前の落ち葉掃除頑
張ってます。

あとがき

コロナ過で外出を控えなければならない状況ですが、学園内で楽しめる事をご利用者と試行錯誤しているところです。畑の方では実りの秋でサツマイモを収穫し、陽光まつりは季節行事でハロウィンを取り入れた活動をしました。来年は保護者の方地域の方にも楽しんでいただけよう、コロナの流行が収束するよう、う願いながら過ごしております。今後とも皆様からの、ご支援、ご指導の程よろしくお願い致します。

地域交流ホーム屋根防水及び外壁補修工事が完了しました。

平成11年12月10日に新築した「地域交流ホームキヤッスルさくらんぼ」も20年以上経過しこのたび、公益財団法人JKA様より「競輪公益資金による障害者福祉施設の補修事業」にて補助金をいただき、地域交流ホームの屋根防水工事及び外壁補修工事を行いました。

- 事業費総額 7,018,000円
- 補助金額 5,234,290円
- 完了日 令和2年10月30日



白鷹町元気ニコニコ健康月間でリサイクル班の作品を中心公民館とあゆーむに10月1日～10月27日までパネル展示させていただきました。



オンライン面会について



感染予防対策のため面会を制限させていただき、大変ご不便をおかけしております。ただいまオンライン面会に向けて、準備中ですので、今しばらくお待ちください。